

夜の植物園

クイズラリー

答と解説

Makino Botanical Garden

① ③ 種子の中身が白い

おしろいとは女性が顔を白く見せるために肌に塗る白い粉のことです。種子の胚乳が白い粉状なことから江戸時代の本草学者・貝原益軒によって名づけられました。



オシロイバナの種子



断面

② ① スエコザサ

1928年、牧野富太郎は前年に仙台市内で発見した新種の笹に、亡き妻壽衛の名をささげてスエコザサ *Sasa suwekoana* Makino と命名しました。現在はアズマザサの変種です。



上) 大正5年ごろ 牧野富太郎と妻、壽衛
下) スエコザサ ((展示館入口付近)

③ ① 蛾

タマノカンザシの花の根元は長い筒状になっているため、長い口吻を伸ばすことのできる蛾の仲間が、筒の奥にたまった蜜を吸うことができますと考えられています。



④ ③ 雄しべ

サガリバナの花弁は4枚、雌しべは1本、雄しべは多数つき目立ちます。



⑤ ① 花の中の花

「イランイラン」はフィリピン語で「Ylang Ylang」。「花の中の花」という意味です。

